

記載例

(請求債権目録 No.2—家裁関係—確定債権用)

この請求債権目録は、債務名義が家庭裁判所のもので、期限の利益を喪失した慰謝料、未払の養育費のみの請求、未払の婚姻分担費用のみの請求等、金額の確定した債権の請求を対象としたものです。

請求債権目録

松江 家庭裁判所.....支部 **平成**・令和31年(家イ)第 〇〇〇号事件の

審判

調停調書

執行力ある.....

.....

正本に表示された下記金員及び執行費用

(1) 元金 金 500,000 円

主文第.....項.....記載の金員 (□内金 □残金)

調停条項第 3 項.....記載の金員 (□内金 ■残金)

(2) 損害金 金 21,983 円

上記(1)に対する、**平成**・令和31年 3月 1日から平成 **令和**2年1月 15日まで年 5パーセント の割合による金員

上記(1)の内金.....円に対する、平成・令和.....年.....月.....日から令和.....年.....月.....日まで年.....の割合による金員

(3) 執行費用 金 8,991 円

(内訳) 本申立手数料 4,000円

差押命令送達費用等 2,941円

本申立書作成及び提出費用 1,000円

資格証明書交付手数料 600円

送達証明申請手数料 150円

執行文付与申立手数料 300円

以上合計金 **530,974 円**

※(3)の執行費用のうち、差押命令送達費用等は、当事者の数や郵便料金の改定等により変動することから、「申立手数料・予納郵便切手及び目録必要部数一覧表」を参照してください。

最終弁済期平成・令和.....年.....月.....日

なお、債務者は、平成31年1月31日及び平成31年2月28日に支払うべき金員の支払を怠り、**平成**・令和31年2月28日の経過により期限の利益を喪失した。

なお、債務者は、.....に支払うべき金員の支払を怠り、その額が金.....円に達したので、平成・令和.....年.....月.....日の経過により期限の利益を喪失した。

(注)該当する事項の□にレを付する。(記載例については■で表示しています。)